

農政建設

農林水産業に関する経済施策や道路の建設・管理、ガス・上下水道事業などインフラ整備に関する議案等を審査しています。

注目!

農業現場におけるスマート農業機械の導入・活用目標は？

■所管事務調査（上越市食料・農業・農村基本計画の見直しについて）

上越市食料・農業・農村基本計画

本計画は、次世代へつなぐ魅力ある農業の再生を目指して、食料・農業・農村振興施策の総合的かつ計画的な推進を図る目的で策定されました。



議会でもドローンによる農薬散布を視察しました

問／計画で、基本施策の「農業現場のデジタル化・スマート農業の実践による省力化・生産コスト低減の推進」において、「スマート農業機械導入・活用する経営体の割合」の目標値を令和12年度に10%としているが、どのように考えたのか。
答／スマート農機や農薬散布におけるドローンなど、全ての農地で何らかの形で導入されると考えたものである。



雪中貯蔵施設完成イメージ図

問／安塚区樽田地内の雪中貯蔵施設が3シーズン空いて供用開始となる。多くの方に利用していただくための取組をどのように考えているか。
答／新たに観光対応型にして整備した雪室であり、広く声がけをして有効活用を図っていききたい。

新しい雪中貯蔵施設
更新の計画は？

■上越市安塚地域産業振興施設条例の一部改正について

これまでの保証人と
連絡人の違いは？

■上越市営住宅条例の一部改正について

💡住居の確保に苦慮されている低所得者が、保証人の確保に不安を感じることもなく公営住宅に入居できるよう、公営住宅の入居に關し、保証人が不要となり、新たに連絡人が必要となります。

問／保証人と新たに設定する連絡人に求められる役割の違いは何か。

答／保証人は、家賃保証をするのに対し、連絡人は、入居者と連絡が取れない時などに連絡をお願いするものであり、入居者の債務を保証する部分の外れる。なお、滞納があるときは納付の働きかけを連絡人にお願し、収納率は維持していきたい。